

## ご挨拶



平成 28 年度日臨技九州支部医学検査学会  
学会長 堤 玲子

平成 28 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 51 回）の開催を担当するにあたり、佐賀県臨床検査技師会を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。

本学会は、平成 28 年 10 月 8 日（土）9 日（日）の 2 日間、佐賀県佐賀市にあります佐賀市文化会館にて開催いたします。

学会メインテーマを「極」、サブテーマを「未来を拓く検査のヒカリ」としました。皆様の検査の知識や技術を、もう一步極めていただく場になればとの思いを込めました。

内容といたしまして、教育講演をお二人の先生にお願いしました。最新で高度なお話しが聞けるものと期待しております。また、特別企画として、人材育成をテーマに基調講演とパネルディスカッションを行います。我が国の今後の社会情勢を考慮し、我々が今なすべきことを考える一助となれば幸いです。さらに、部門企画として、シンポジウム 3 題・パネルディスカッション 1 題・症例カンファレンス 1 題を予定しております。一般演題登録は 128 題で、九州支部内だけでなく他支部からも演題登録がありました。

日臨技企画につきましては、「術中モニタリング」「病棟ミニシンポジウム」「学生セッション」「中高生向け進学支援ガイダンス事業」と今後の日臨技にとって重要な企画を準備しております。

文化講演は、佐賀県出身で柔道家の古賀稔彦氏にご講演いただきます。この講演は公開講演として、多くの方々に聴講していただきたいと思い広報しております。

企業展示につきましては、38 社、48 小間のご出展をいただきました。メーカープレゼンでは最新の情報を提供していただきます。

さて、本年 4 月に熊本県を震源とした大地震が発生しました。日臨技は DVT 支援事業を立ち上げ、全国各地から臨床検査技師が熊本県に駆けつけ、被災者の下肢深部静脈検査を行いました。本学会でも、いまだに続く震災被害を、全会員で支援する証を現したいと思っております。

学会は学術向上をしていただく場だけでなく、会員の情報交換を図っていただく場となればと思っております。学会翌日は祝日となっておりますので、佐賀県の観光名所に足をお運びいただき楽しい思い出を作っていただければと願っております。

10 月 28 日から 11 月 6 日まで、2016 佐賀熱気球世界選手権が佐賀市において開催されます。世界各国からバルーンリストが来佐され、広大な佐賀平野を舞台に熱い戦いが繰り広げられます。ぜひ、こちらにもお見えいただきますようご案内申し上げます。

佐賀県は鉄道や高速道路のジャンクションを有しており、福岡空港からも近いため、ご来場にはご不便をおかけしないものと思っております。九州支部内の会員をはじめ全国の日臨技会員および賛助会員の皆様のお越しをスタッフ一同お待ち申し上げます。